

# 船舶事故調査報告書

令和5年4月12日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決  
 委員 佐藤 雄二（部会長）  
 委員 田村 兼吉  
 委員 岡本 満喜子

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（令和3年10月15日 08時30分ごろ～13時30分ごろの間）（死亡時刻：令和3年10月15日 10時00分ごろ（医師による船長死亡推定時刻））
発生場所	宮城県柴田町下名生八剣 <sup>しものみょうはちけん</sup> 阿武隈川 七峰山四等三角点から真方位231° 1,850m付近 （概位 北緯38° 03.7′ 東経140° 48.7′）
事故の概要	船種不詳（船名なし）は、さけ流し網漁を行う目的で出航後、船長が落水して溺死した。
事故調査の経過	令和3年10月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため、行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	船種不詳（船名なし）、総トン数 不詳 なし、個人所有 5.35m×不詳×不詳、FRP ガソリン機関、不詳、不詳
乗組員等に関する情報	船長 87歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和51年5月28日 免許証交付日 平成30年9月25日 （令和6年9月12日まで有効）
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南西、風力 3、視界 良好 水象：水上 平穏
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、さけ流し網漁の目的で、令和3年10月15日08時30分ごろ、阿武隈川と白石川の合流地点付近の白石川左岸の船着き場を出航し、阿武隈川上流の漁場に向かった。 船長の家族は、12時00分ごろ、ふだん、11時00分ごろには帰宅する船長の帰りが遅いと思い、船着き場を確認すると、本船が戻っておらず、船長の軽トラックが駐車していたので、漁獲物を一時

	<p>保管する清水船場の船着き場に行ったところ、13時30分ごろ、本船が無人の状態で見つかるのを発見し、親族に電話等で相談後、15時30分ごろ、漁業協同組合に連絡するとともに、110番通報した。</p> <p>船長は、警察などによる捜索が行われたが、行方不明となった。</p> <p>船長の家族は、20日09時30分ごろ、以前から船長が鰻<sup>うなぎ</sup>捕りに来ていた水道橋の下流左岸側で船長を探していたところ、水道橋の橋脚付近の水中から船長が浮き上がってきたのを認めた。</p> <p>船長は、20日は風が強かったので、二次災害を避けるために揚収作業が行われず、21日、改めて発見場所付近の捜索を再開したところ、阿武隈川左岸の消波ブロック付近で発見された。</p> <p>船長は、医師により、死因が溺死の疑い、死亡推定時刻が15日10時00分ごろと検案された。</p> <p>(付図1 事故発生場所概略図 参照)</p>
<p>その他の事項</p>	<p>本船は、和船型の船外機船であった。</p> <p>本船の船内には、腰巻きタイプの救命胴衣が残されていた。</p> <p>船長は、発見時、胴長を着用していたものの、救命胴衣は着用していなかった。</p> <p>本船の流し網は、本船発見場所付近の水中の木や岩に絡まっており、一部に切られた痕があった。</p> <p>船長の親族は、船長が絡んだ網を持ち帰るために網を切断している際に落水して溺れたのではないかと本事故後に思った。</p>
<p>分析</p> <p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象等の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>船長は、溺死した。</p> <p>船長は、本船が、08時30分ごろに白石川左岸の船着き場を出航後、13時30分ごろに清水船場の船着き場で無人の状態で見つかることから、その間に落水し、溺死したものと考えられる。</p> <p>船長は、水中に引っ掛かった流し網を切断中、救命胴衣を着用しない状態で落水した可能性があると考えられるが、落水した状況を目撃した者がおらず、その状況を明らかにすることができなかった。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が、白石川左岸の船着き場を出航後、船長が落水したことにより発生したものと考えられる。</p>
<p>再発防止策</p>	<p>今後の同種事故等の被害の軽減に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗船者は、救命胴衣を常時着用すること。</li> </ul>

付図1 事故発生場所概略図



国土地理院ウェブサイト 地理院地図（電子国土Web）使用